

## 米国加州滞在記のご報告

平成 31 年 1 月 14 日（月）～1 月 23 日（水）までの 8 泊 10 日の旅行報告をさせていただきます。この度 18 年振りとなるかつて在住させていただいていたカリフォルニア州全域を巡回いたしました。主にロスアンジェルス近郊、パームスプリングス、[ベイエリア]、サンフランシスコ、バークレー、オークランド、サンノゼ、モントレ、カーメルなどが訪問都市となりました。訪問先としてはロスアンジェルス禅宗寺と近隣他宗派寺院、禅センター、スタンフォード大学宗教学部・仏教学研究so、[シリコンバレー]、アップル、フェイスブック、グーグルの各本社などを見学いたしました。サンフランシスコでは教会やチャイナタウン、ジャパントウンを視察いたしました。やや強行のため移動に時間を要し、特に悪天候も重なりましたが久しぶりのカリフォルニアを満喫することができました。印象的だったことはスタンフォード大学の仏教学研究soの教授、事務職員、学生が中国人化していたこと。日系寺院と日本寺院の大差がなくなり同じ時代の流れとなっていること。つまりグローバル化の波は世界の潮流となっていることを再認識いたしました。

去年今年と欧米を訪問し、物価高に驚愕しております。日本は完全に乗り遅れた感は否めません。これでは日本からの留学生や駐在員は増えてはいかないでしょう。働き方改革、生産性の向上が日本の喫緊（きっきん）の課題です。しがらみが強く袂を分てない日本人の脆弱性は由々しき事態です。

今回の米国訪問で現地の友人とお会い出来たことは何より嬉しいことでした。特に禅宗寺布教主任（住職）の小島秀明さんには貴重なお時間を割いていただき心温まるご接待・歓迎をいただきました。この場を借りて感謝を申し上げます。

また今秋に再訪問できればと考えております。

（平成 31 年 1 月 25 日記）